



マンスリーたかつ

第66号

神奈川県立高津支援学校

令和5年7月19日発行

## スマイルの芽 『春過ぎて 夏来にけらし・・・』

1学期は、修学旅行や遠足、プールなど予定通り実施され、特にプールでは水しぶきの中、子どもたちの笑顔や歓声があふれていました。子どもたちはいろいろな場で活躍し、一步一步着実な成長を見せてくれました。



また、今月は、夏の代表的な風物詩の七夕があり、様々な願いが書かれた短冊と、生田東分教室の生徒が作った輪つなぎや吹き流しなどもいっしょに笹につけ、校内に飾られました。その短冊には「夏休み



におじいちゃんとおばあちゃんのいえで花火ができますように」「お祭りに行きたい」「漢検に受かりますように」「かき氷をいっぱい食べたい」「イルカをみたい」「世界平和」などたくさんの願いが込められていました。込められすぎて笹はずいぶん垂れていまし

た。

願いや思いは人の生きる原動力です。行動制限がなくなった今年の夏、みんなの願いが叶うことを願っています。

今学期、皆様におかれましては本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき本当にありがとうございました。

教頭 中谷 元

## 『小学部 水泳学習』



今年度の水泳学習は、プールに満タンの水を入れて本格実施することができました！



小学部は2学年ずつ行っています。はじめにゆっくりと水に慣れていきます。肩まで浸かるのが怖かったり、顔に水がかかったりするの嫌な児童もいます。中には、はじめから頭まで潜



っておもいきり水の感触を味わう児童もいます。入る

とあちらこちらでキャーと歓声が沸きます。その後、水の中を歩いたり、ジャンプしたりしてどんどん水に慣れていきます。後半の自由時間では、それぞれチャレンジしたいことを行いながら楽しんでいます。フロートの上に座って浮く感じや波を楽しんだり、教員の補助を受けて伏し浮きをしたりなどを行っています。ビート板を使ってキックをして泳ぐことができる児童もいました。



9月にも水泳学習がありますので、引き続き子どもたちと存分に活動できればと思います。

小学部長 熊谷 雄夫

## 『進路』



高等部、分教室の前期現場実習が終わりました。実習を経験することにより、自己理解を深めたり、働くための技術を身につけたり、働くことの喜びや楽しさ、厳しさを味わったりする機会となりました。普段の学校生活とは違う体験から、「働く」ということを知ることができたと思います。それぞれ得たものは違いますが、大切なのはこの経験を次（学校生活や後期実習）にどうつなげるかです。実習で見た課題をもとに、より良い進路選択に向けて考える機会になればと思っています。

また、夏季休業中には施設見学会や体験会・各事業所での催し物などが開催されます。食堂横廊下に掲示してありますので是非、ご覧いただき参加してみてください。

### 【店舗形式の事業所案内】

- 1 はたけワーク/はたけベーカリー（就労継続支援B型事業所）

住所：川崎市宮前区有馬 9-5-15

作業内容：畑作業、パンの製造・販売、野菜の販売 など



- 2 アスタ荏田（就労継続支援B型事業所）

住所：横浜市都筑区荏田南 5-7-9

作業内容：カフェ、お菓子の製造・販売 など



どちらも店舗形式の事業所になりますので、お近くの方はぜひお立ち寄りください。

進路担当 板井 汐織

## 『食育』



給食のない夏休みは、牛乳を飲む機会が減るため、カルシウムが不足しがちになります。骨や歯を強くし、筋肉を動かす働きのあるカルシウムは、乳製品に多く含まれていると有名です。特に牛乳はほかの食品に比べて、体に吸収されやすい特徴があるため、給食ではほとんど毎日提供しています。しかし、牛乳は脂質も多く、肥満につながるため、注意が必要です。牛乳以外の食品では、丸ごと



